

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	向日市高齢者施設	階数	地上3F
建設地	京都府向日市寺戸町洪川16,17,24	構造	S造
用途地域	第一種住居地域、第22条指定区域	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年9月 予定	評価の実施日	2017年9月7日
敷地面積	2,742 m ²	作成者	株式会社タガミー級建築士事務所 平田正裕
建築面積	1,301 m ²	確認日	2017年9月7日
延床面積	3,161 m ²	確認者	

外観パース等
 図を貼り付けるときは
 シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.3 ★★★★★☆ S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★ 	★★★★★☆ 30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★ 標準計算 ①参照値: 100% ②建築物の取組み: 79% ③上記+②以外の: 79% ④上記+: 79% このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO ₂ 排出量の目安で示したものです。	

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.2

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.4 	Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.1 	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.0
---------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------------

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.8 	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.7 	LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2
------------------------------------	---------------------------------------	------------------------------------

3 設計上の配慮事項		その他
総合 生活の為に消費エネルギーを抑え、環境に配慮する様計画する		特になし。
Q1 室内環境 室内を外皮性能や空調方式、昼光率などにより、快適な生活を過ごせるように配慮し、計画する。ほぼ全面に☆☆☆☆建材を使用し、建物内での喫煙を抑制している。	Q2 サービス性能 広さ・取付性に配慮した内装計画とする。また、模様替えなどをしやすい様、計画する。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー BPI・BEI共に基準値以下となっており、省エネ性能の高い建築物としている。	LR2 資源・マテリアル 特になし。	LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される